

上尾市学校施設更新計画基本計画説明会（瓦葺地域） 会議録

| | |
|--------|--|
| 日 時 | 令和4年6月25日 10:00~12:00 |
| 場 所 | 原市九区自治会館 |
| 参加人数 | 26名 |
| 会 議 録 | |
| 発 言 者 | 内 容 |
| 事務局 | 上尾市学校施設更新計画基本計画説明資料を用いて説明。 |
| 参加者 | 今の説明で大きなくくりでの方向性とか、そういうのはわかるが、具体的に学校が移転して利用するのは、子どもたちである。新しく移転して、そこに通う子どもがどんなふうな形で通うのかについて、皆さんの頭の中にどういう形で、描いているのか。通学するのに、どこからどういう形でどんなふうにして通学するのか、ランドセルをしょって、水筒を持って、横に大きなカバンを抱えて遠いところまでどんなふうに登校していくのか、皆さん、それぞれ作った人の頭の中に、情景があると思うので聞かせてほしい。 |
| 指導課長 | 更新計画については、ゼロベースで見直し中ですので、もし移転をすることになった場合ということですね。 |
| 参加者 | 移転というのは確実なのでしょ。 |
| 指導課長 | まだ、それは決まっていない。 |
| 参加者 | 移転しないこともあり得るのか。 |
| 指導課長 | あり得る。 移転したというケースで考えると、小学生は1年生から6年生、特に1年生の子どもは小さいですから確かにおっしゃるようにランドセルを背負って、毎日水筒持参して、それ以外の持ち物もあって、そういう中を、今現在においても歩いて30分以上かけるケースもあるし、さらに遠くなっているというケースもある。やはり体力的な負担というのは低学年の児童にはかかることが想像できる。 |
| 参加者 | 自分の子どもがそういう状況になったときにはどのような気持ちがあるのか。 |
| 指導課長 | 安心できませんので、やはり心配するところである。 |
| 教育総務課長 | 私は上尾市に在住しており、自分の子どもも上尾市の小中学校に通っている。私の自宅から学校は2キロほどある。 毎日40分以上歩いた。私は学校のPTAなどの活動もやっていて、入学する前は子どもたちと一緒に歩いて確認をしたりもした。現在は小学校卒業しているが、地域のためにはと思い、毎朝、学校の方に立っている。 その時には自宅から一番最後に出ていく子どもたちの後ろについて、最後押し出すような形で学校まで行って挨拶運動もしているが、夏の暑いときなどは子どもたちも汗かいて大変な状況であることを認識している。やはり安全面だけでなく、環境面、雨 |

| | |
|-----|---|
| | や台風の時などを考えた上で、通学路を確認しなければいけないことは重々に承知している。そこを確保することが我々の行政の仕事だと思っている。 |
| 事務局 | 私は指導課の方で勤めておりますが、もともとは小学校席の教員です。 自分が小学校の先生をやっていたときのことも踏まえて話すと、やはり小さい子どもたちが多くの荷物を抱えて、登校するところ、本当に子どもたちにとっては大きなことであると考えている。 この学校施設更新計画を進めるにあたっては、本当にそこは大事にしていかなければいけないし、私も1人の親として大変重要視しなければいけないことだと思っているので、そういったことを踏まえた登下校も学校教育の大切な視点であるため、そういったことは忘れてはいけないと強く思っているところである。 |
| 事務局 | 私も子どもがいて、現在、小学校2年生の女の子だが、水筒などの学校の道具を重いと思いながら通っているのを見ていて、やはり通学距離や安全に通学できる方法などは、視点としてとても重要であると思っている。 |
| 参加者 | 小学1年生の荷物は何キロぐらいか。 |
| 事務局 | 小学校1年生の親である。 教科書などを含めると、水筒などを含め、やはり5キロ程度である。 毎日、重そうにしているのは確認をしている。 |
| 参加者 | ありがとうございます。 小学校1年生が5キロと6キロの荷物を背負って、毎日、晴れた日だけではなく雨や嵐の日、雪の日のような日にも遠いところまで通うのは、小学生でなくても、親でも嫌だと思ふ。そのような部分も踏まえて通学の面を重要視して、検討してもらいたい。 瓦葺9区の児童が原市南小学校へ通うことになると、1年生が5～6キロの荷物を背負って3キロぐらいあるので、親としては苦しいような気がする。 その部分を検討課題に乗せてほしい。 |
| 参加者 | 海外では学校用と家庭用の2つの教科書を持っており、そのように考えると経費の問題だけである。経費の問題は皆さんでまた考えてもらえばよい。 GIGAスクールやICTに関しても教員になる人が少なくなってきたのが原因と思う。先生がいないから、こういう国の方針に従わざる得なくなっている。 学習用端末の経費は学校と自治体が負担しているのか。 |
| 事務局 | 1人1台パソコンの方は教育委員会の方で用意し、それを子どもたちに貸出をしているという状態である。それを学校の判断になるが、パソコンを持ち帰り、家庭学習に使うことも可能である。 |
| 参加者 | 今後の10年、20年先という構造じゃなく、35年後の構想で聞いている。 令和3年から令和7年にかけて、35人学級の発表があったが、これは多分、20年から25年で変わってくる。もっと何とかなるという話である。 この国の方針でICT化したり、GIGAがあつたりすれば、決めきれなくなるため、1学級20人構成でいけば、まだまだ学校が存続できる。 20年後はもっと教員が少ないから、それをこのように転化された言い方をするとおか |

| | |
|--------|---|
| | <p>しくなる。</p> <p>だから、もっと学校は 20 年でどうかっていうのを、皆さんで考え、20 人で、ICT を使ってチェックをするなど、ICT を利用するようなことを考えれば、十分、今のままで存続できる。</p> <p>築 45 年、50 年、60 年でもできる。そう地元の人は言いたい。ここで学校に行きたい。そういう前向きな形で考えいただきたい。</p> |
| 参加者 | <p>教育委員会の方に質問してみたいと思ったことがあり、原市南小学校には何回ぐらい行ったのか。</p> |
| 教育総務課長 | <p>私たちは施設の管理をしているため、年に 1 回は必ずいく。何か不具合があれば、時間を作り、その現場を見に行っている。</p> |
| 指導課長 | <p>学校での指導の様子を年に 1 回は必ず見に行っている。</p> |
| 参加者 | <p>まずは計画を立てる場合については、現場を見て、それから計画を立てないと計画にはならない。</p> <p>私も十数年にわたり、原市南小学校などで挨拶運動をしている。賛成とか反対というのではないが、原市南小の正門ではなく、オレンジ門とか裏門とかいう場所には、30 人から 50 人ぐらいの隊列で子供たちが登校してくるが、その道路は大変狭く、車のすれ違いができず、大きなスペースでお互いに譲り合って車で通過している。</p> <p>根本的なそのような問題をどう改善するのかを現場を見ないで計画を立てるのは情けない。最低でも通学風景を 10 回ぐらい見て、計画を立てていただきたい。</p> <p>このような内容であると賛成とか反対という以前の問題である。机上で考えているだけでは駄目である。</p> <p>原市南小学校の現場に立ち会ってみていただきたい。そうすれば市議会議員の先生にも自信をもって説明できるのではないか。言われたから、やめましょうという計画は立てないほうがよい。情けない。もっと現場を見なさい。</p> <p>もう少ししっかりしてほしい。</p> <p>1 年に 32 回は原市南小で挨拶運動をしている。あの風景を見たら、抜本的な対策をたてるかを考えないと提案ができない。賛成とか反対とかではなくあまりにも無責任すぎる。</p> <p>しっかりと腰を据えて取り組んでもらいたい。市議会議員の先生もいらっしゃるが、言われたら計画を見直すのではなく、反対されようが、必要と思うならやり抜かなければならないと思う。</p> <p>スライドの 9 ページのところの学校規模の適正化で、中学校で教科担任が配置できるとあったが、上尾市の中学校でそれをクリアしている学校はあるか、学校名を教えてください。</p> |
| 事務局 | <p>スライドの 6 ページに学校規模の現状、小学校 22 校と中学校 11 校が記載されており、黄色の部分の小規模校で、適正規模が緑色の学校である。</p> |
| 参加者 | <p>スライドの 9 ページのところについて、大谷中はクリアしている、瓦葺中はクリアしているというような回答をもらいたい。</p> |

| | |
|--------|--|
| 指導課長 | 現時点では、中学校については全 11 校に教科担任の先生が配置されている。 |
| 参加者 | まず、老朽化による問題から学校の統廃合を検討している。 国の考え方に 35 人学級制があり、老朽化と 35 人学級制と、どちらを優先に考えているのか。 35 人学級制を基準に選ぶのであれば、別に学校統廃合というのは、さっきの資料を見てもそこまで問題ではないと思うのですが。 |
| 教育総務課長 | 適正規模の 35 人学級のお話になりますが、その部分について、私達の中では各学年単学級になるような小学校については適切ではないと考えている。 したがって、各小学校でも 12 クラス以上は、やはり必要ではないかということは、今のところ考えているような状況である。 それと、校舎の老朽化とは、ちょっとまた違う問題だと思っている。 コンクリートの耐用年数というのは、一般的には 65 年というふうに考えられている。しかし、鉄筋とかにまだ腐食が出ていないとか、検査によって健全性が確認できるのであれば、プラス 15 年は構造的に使えると言われており、しっかりとしたものであれば 80 年使えるような状況である。 ただ、先ほど、様々な資料を示してきましたけど、旧耐震基準の中で、建築基準法が改正される前に建築された建物は、やはり不安な部分も当然ありまして、検査することによって、健全性が保たれないって部分も、検査によって出てくることによって、そうなってくると、対応年数というのは 65 年というふうに考えておりまして、さらに上尾市のルールの中では、安全を守るために 5 年間前倒して使うのをやめようということにしているため、60 年で考えている。 健全性が保たれていない建物については 60 年で改築しなければ、安全は確保できないと考えているため、さっきの適正化の話はちょっとまた別の話になっていると思っている。 |
| 参加者 | 老朽化の考えが優先順位が高いということでしょうか。 |
| 教育総務課長 | 建物の安全を考えると、当然 60 年というのは守らないといけないことであると思っている。 |
| 参加者 | そういった考え方であると、統合した場合、新しい校舎を一から建てると場合と新しい鉄筋などを変える場合とコスト面から見たらどちらが良いとかの試算はしているのか。 |
| 教育総務課長 | 新しく一つの学校を建てると 30 億円かかると言われている。今ある建物をリニューアルする、長寿命化を図るっていうことになってくると、引き続き 15 年使うことになるが、新しく建設する場合の約 6 割の費用で大丈夫だというふうなコスト計算がされている。 |
| 参加者 | 18 億ぐらいで考えて、3 校行うとしたら 54 億ぐらいかかる。 |
| 教育総務課長 | 単純に考えるとそのようになる。 |
| 参加者 | あと 8 か月でこのスケジュールをゼロベースで考えるのは、なかなか大変だと思うが、 |

| | |
|--------|---|
| | もし統廃合になった場合の跡地、過去の案でいうと瓦葺小学校が廃校になった場合は、その場所の扱いはどのようなになるのか。 |
| 教育総務課長 | <p>再編の案についてはゼロベースで考えていく。前回も計画の中では、一つの案として原市南小学校との統合という話が出たが、今それはゼロベースなので、その部分に関してはご理解していただきたいと思う。</p> <p>その前提の中で、跡地の話になってきた場合だが、ある程度やはり敷地が確保できるし、場合によって、一つの校舎だけでなく、複数の校舎が建てられていて、この校舎は使えないけれども、この校舎は使えるとか、体育館は使えるということもあるので、使える校舎は当然使っていないと効率的な行政運営は計れないので、使っていくことになろうかと思う。</p> |
| 参加者 | <p>この地域の避難所はその瓦葺小学校であり、そういったところがなくなってしまった場合、私達が万が一の場合は、どうしたらいいのっていうところがあるので、そういったことも考えて、説明が欲しいということ。</p> <p>あと他の皆さん、先輩がたが話された通り、やはり現場を見て欲しいっていうのは、私の考えでもあって、自分自身も瓦葺小学校のOBで自分の子どもも瓦葺小学校に通っている。私が近くに住んでいるこの辺だが、今どんどんいろんな集合住宅が建っている。</p> <p>そういったところの子ども達は現在幼稚園の子たちなのですが、そういった新しい集合住宅が建っていることを実際の目で見ただけだと、多分ちょっと考え方や見方が変わってくると思うので、そういったところも検討していただければと思う。</p> |
| 教育総務課長 | <p>おっしゃる通りで、例えば平方東小学校といいますと西側の学校になりますが、この学校の周辺のことを考えてみますと、10年前、今の状況が考えられたかっていうと、なかなか現実的に難しかったと思っている。</p> <p>実は平方東小学校は、当時各学年1クラスぐらいの小さな学校だったのですが、区画整理が始まって、今現在は3クラス並行に大きく変わろうとしている。</p> <p>その当時に区画整理が決まっていたが、現在の状況を推測できたかというとなかなか難しかった部分がある。そういったことを考えていくと、我々いろいろ状況が変わった中で、随時いろんな情報を入れて、変化を加えていかなければいけないということは重々承知している。</p> <p>そういったことを踏まえた上で計画を作っていきたいと考えている。</p> |
| 参加者 | <p>学校施設更新計画の説明会とのことだったので、現時点での計画とかあるのかなと考えていたが、全体的な方針の説明を伺い、なるほどと思い、ありがとうございます。</p> <p>いくつかの話の中で、もし再編した場合、距離や通学路が遠くなってしまうとか、子どもに重い荷物を持たせ、負担させるのかとか、そういった懸念が現行の学校の考え方ではもちろんあると思う。</p> <p>今回はハード面で建物の更新について説明をしていて、私は子供が0歳と2歳で今度更新された後の世代になるかもしれないが、ハード面とソフト面も併せて考えて欲しいと思っている。</p> |

| | |
|---------------|---|
| | <p>例えば、今話していた重い荷物とともに通学させるということについてかなりSNSとかでも話題になっていて、非常にランドセルっていうのが子どもの成長の妨げになっている可能性もあるなど懸念されている。</p> <p>例えば、距離が長くなってしまいうのであれば、正直、ランドセルじゃなくても私はいいと思っていて、別に市販リュックでも手提げでも、負担にかからないものでもいいですし、あと先ほど話をしていたように置き勉にしようっていうのも最近文科省の方で推奨している形なので、必要な学校教材は置いていても良いのではないかと、そういった形で対応いただいてもいいのではないかと考えている。</p> <p>距離が長くなるという面でも地元の踏切であるとか幹線道路を通過するとか、1人で歩いているってセキュリティ面の問題っていうのは正直不安もある。</p> <p>そういった面で、今度は例えば地域の面をどういうふうに自治体とかシルバー人材の方とかPTAとかを活用していくかも併せて検討いただきたいというのが、親目線ではあった。</p> <p>昨今、不思議な事件や変な事件、子どもを対象にした事件や事故も多いので、そういった面も考えて欲しい。</p> <p>教育委員会の方からこういった説明会をいただいている、参加させていただいたが、例えば今後、上尾に移住してくるであるとか、子どもを妊娠したことにより子ども支援課に行く方とか、そういった方にもこういった情報を展開して欲しい。</p> <p>例えばリーフレットを置くとか、まだ更新計画は再編中なので情報は出せないと思うが、ある程度、開示できるようになったタイミングとかで、実はこういった話がありますよとか、こういった地域こういう動きがありますよっていうのをいただくことで例えば、賃貸で住み始めて、上尾は良いな、永住しようかなと思った人とかにメリットやデメリットを検討する余地があると思うので、その面でも情報をどんどん出してほしい。</p> <p>これはもうここに限った話ではなくて、行政の情報はすごく重要な有益な情報があるが、情報を取りに行かないとわからない、わかりづらいというのが私自身は個人的に感じるので、どんどんすごく市民の方に提示して欲しい。</p> <p>先ほど計画のところ更新計画が策定された後の検討課題と思うところは、計画の改定期間はまだ検討中と話していたが、昨今のコロナでかなり生活環境が激変しているような形で、大きく何かが変わったときとかも今までこういうふうに計画を練っていたが、後半の学校についてはもう1回この部分を検討し、見直すことはあるのか。そういう意味での計画の改定であるのか。</p> |
| <p>教育総務課長</p> | <p>最初に通学路の話が出てきたが、やはりある一定程度の通学路の基準は必要であると思っている。</p> <p>ただ、数字的に、机上の論理で3キロとか2キロと測るのではなくて、それぞれ地域性とか、踏切とか幹線道路とかの地理的な条件も当然出てくるので、そういったことを勘案して決めていかなければいけないと思っている。</p> <p>二つ目の情報についてだが、確かに我々も受身というか、必要なものを出していくよ</p> |

| | |
|------------|--|
| | <p>うな状況になっておりますので、更新計画の問題については、やはり我々も市民の皆様と考えていただいて、ご意見いただきたいというのも当然あるので、私達の方から積極的に会議録とかも含めて公開していきたいと考えている。</p> <p>最後の改定のタイミングということだが、計画の中では例えば10年に1回とか5年に1回とか改定しますと明記すると考えているが、ただそれだけしかやらないわけでは当然ない。</p> <p>コロナの状況とか、ウクライナの状況とか、いろいろ変われば当然変えなくてはいけない部分は出てくるわけで、その時には随時改定をしていかなければいけないと認識している。</p> |
| <p>参加者</p> | <p>九区の住民だが、家の周りは尾山台小と原市南小に行っている子が多い。</p> <p>違和感を感じたのは教育的観点からということで、調査特別委員会から言われて、その皆さんからは、通学路の安全は一体どうなんだろうと話がたくさん出た。</p> <p>それが、今日の説明の教育的観点というのは、令和の何とかかんとか、GIGA スクール構想だとか、それから新しい時代の学びになんとかする、こういう施設がだからと。何を教育的観点として検討しているんだろうって非常に気になる。</p> <p>前回出た3つの学校を一緒にするというのを見たとき、本当に通学路のことなんかでも、この踏切を瓦葺から通学している子どもたちが朝一斉にわたるも無理だろうってこともいっぱい出てきたり、ただ私が気になったのは、今、全部の学校に特別支援学級、いろいろ課題を抱えて頑張ってるお子さんがいる学級があるが、それを1箇所固めて、人数を多くして本当にいい教育ができるのか、非常に疑問に思った。</p> <p>それから、もう一つ疑問に思ったのは、尾山台小に通っている子どもたちが途中から原市南小に通うことになる、人数が少ないところの子どもが大きい人数のところに入ることになる。子どもの気持ちがわかるのか。大きい会社に小さい会社が合併されたときに、小さい会社の社員に行ってしまうのが子どもたちの中でもそのようなことがあって、孫が保育園で今まで通っていたところに入れなくて、遠くに行っていたのが、小学校にかようときにはもう周りに保育園が同じだとか、そういった人が周りにいなくて心細くなってしまって、ちょっと学校へ行くのが億劫になってしまうことがあったりとかする。</p> <p>教育的観点っていうのは、子どもがそうなったときにどういうふうに子どもたちに影響を与えて、それがクリアできるのか、大丈夫なのか、そういったことは大変なんだときちんと理解すること大事だと思う。</p> <p>教育的観点のことについてはそう思う。それから、今日の説明会を設けていただいたのは大変よかったと思うが、学校再編が一番のテーマですよね。</p> <p>学校をどういう再編をすることが一番のテーマですよね。そこに一番関心があっけしているんですが、それに向けての検討の仕方の中で、市議会の調査特別委員会が出した声明、22ページの4番のところに、地域説明会等を開催し、こうやって開いていただいているが、市民の意見を聴取して、その意見を踏まえた見直しをすることって書いてある。</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>そのような予定なのか。私は、ぜひそうやっていただきたい。言いたいことや聞きたいことがすごくある。子どもたちを心配している皆さんは、そういう説明会を行いながら見直しをするというように考えないと、何のために見直しなのか、今日の説明会では見えてない。</p> <p>適正化というと適正じゃない尾山台小とかは、最初からなくすという計画なのかと思ってしまう。</p> <p>何を目指しての適正化をするのか、何を目指して再編を見直すのかが全然見えない。長寿命化をと言っているが、具体的な学校の姿が見えてこない。尾山台小学校の北側の校舎を綺麗にした。あとどのぐらいの改修の工事が必要なのか。持たせるために。例えば、北側の校舎が60%の改築費用で全面作り替えを、60%のお金がかかりますと教育総務課の方は言うが、学校によって状況は違う。</p> <p>作ってからずっと何もしてないところと、すごく大きな改修、リニューアルしたところと、必要な改築は違う。そういうのが全然伝わってこない。</p> <p>この学校ではこういう改築が必要で、いくらぐらいかかるから、無理であると。</p> |
| 指導課長 | <p>まず、教育的観点というところでは、これからの学校を考える、子どもたちにとってのことであると思うが、子どもたちにとって、充実した学校生活を送れる場所、安心して安全に、もちろん学習もそうであるし、人とのかかわりとかもそうであるし、そんな中でいろんな経験、体験を繰り返して成長していく、そういう場であるべきだと考えている。</p> <p>その際に、やはりこの施設更新における検討も、教育的観点っていうと、学校規模の問題もあり、学級数、生徒数、あとは先生の数、これもあると思う。もちろん学びやすい施設ということもある。あとは先ほどから出ているが、通学の安心安全の問題もあると思う。</p> <p>例えば、更新をする際に受ける子どもたちの気持ちだとか、影響というものも十分に踏まえ、もしそういうケースがあった場合は適切にフォローをしていくことも十分に考えていく必要があると考えている。</p> <p>そういう部分について、今日はきちんと出ていないが、こちらもその十分に子供達の心の部分、気持ちの部分フォローしていきたいと思っている。</p> |
| 教育総務課長 | <p>費用の話が出たが、先ほどの話っていうのはあくまでも一つのモデル的なお話をしているわけで、例えば一つの学校で30億円かかるとか、大体6割かかるという話は、目安として話をしている。</p> <p>例えば、尾山台小学校の北校舎だけを直すのであれば、それを改築するための費用の大体6割でできるということが一つの考え方としてある。</p> <p>例えば、校舎の健全性を調査した上で、健全性が保たれているという結果が出たならば、それは費用もかけずに、長寿命化ができるということも考えているところである。</p> |
| 参加者 | <p>9月のところに見直しの素案と記載があるが、素案とはなにか。</p> <p>その学校ごとに関心があるのが再編である。今の学校がどうなるのかと、もう一つ関心があって、そのところを見直しする上で、どういうふうに、住民や親御さん方の</p> |

| | |
|--------|--|
| | 意見を聞いて、反映させてくれるのかということで、このような説明会をやってくれるのか、スケジュールを見ると9月が素案となっていて、右の方にパブコメ案というのがあり、どこが案なのか。 |
| 教育総務課長 | <p>計画の素案ということですので、骨格的な話になろうかと思う。</p> <p>この骨格案に肉付けして、お見せするような形になってくるのかなというふうに思う。結果的にまだ検討してる段階だが、再編案が出るかどうかということも我々考えていかなければいけない部分だと思っており、この計画はあくまでも基本的な計画なので、再編案は、もしかしたら全体を出すことはないかもしれないし、そこは検討していかなければいけないことから、基本計画の中では骨格的な話を段階的に決定していくが、意見聴取としては、今月に市民アンケートを広く取らせていただくので、それを参考とさせていただきたいと思っている。</p> |
| 参加者 | <p>いろんな学校の統廃合ということで、課題があると思う。</p> <p>私が子育てをしたときには、3ページのこの一番てっぺんのあたりで子育てしてきた。長女は1年生の時、尾山台小学校ができたということで入学し、2年生になったときには、栗橋線からそっちの原市南小ができて、人数が分かれました。</p> <p>3年生、4年生は栗橋線の向こうの原市団地の子どもたちを受け入れていたので、全部そっち行きました。</p> <p>6年生になるときに、瓦葺小学校ができて、4回も子どもたちがバラバラにされてきた時代だった。</p> <p>尾山台小学校に8教室から10教室のプレハブっていうのを使いながら、夏の暑いときも頑張って子どもたちがやってきた。</p> <p>そんな自分の子育てのときはそうだったが、孫になったら、また違った近くの学校ってこともあるが、一番最初に出てきた子どもたちの通学はどうなんだろうっていうようなことで、今はもう重たい荷物があり、みんなが体力のある大きい子であるならともかく、体が小さな子どもだって同じ荷物を持ち、後ろに引きずられるのではないかと思うほどである。これは小学校だけでなく、中学校でもおきている。</p> <p>瓦葺中学校だが、見沼代用水がとおり、部活をした後、これ以上荷物は持てないというような格好をして帰ってくるが、やっぱり子どもたちを中心に考えてやっていただかなければ、人数が少なくなったからあっちとこっちと統合しましょう、こっちたちと統合しましょうっていうんじゃないかって、仲間として今までずっと二つ小学校から中学校に上がっていった部分では、それを大切に、またそれとともに、瓦葺中学校や尾山台小学校等の地域の皆さんに助けられながら、地域の大人の顔が子どもたちには見えるんですね。</p> <p>そんな中で育ってきて、万が一、原市南小学校と統合したら、こっちのほうの子ども顔は朝出したらそれっきり全然見えなくなる。</p> <p>親も、仲間の顔が分からない。子どもも親御さんの顔が分からない。それがちょっとやっぱり私はおかしいなと思う。</p> <p>やっぱりあの瓦葺小学校で、孫が、初めて通ったときに途中までちょっと迎えに行き、</p> |

| | |
|-----|---|
| | <p>迎えに来たよって声をかけたら、どこのおばあちゃんだと言われ、この子のおばあちゃんと言ったら、その子のおばあちゃんである証明を見せると小学校1年生に言われた。</p> <p>それぐらい地域の人知らない。この瓦葺小学校に通ってる子どもは新興住宅地というのでしょうか。学校があるからきました、両親が勤めている、祖父母が見ているというようなことであるから、祖父母は出てこないとか、親の顔もわからないで6年生の卒業式に、あの子の親がこの人だったんだというようなそんなことがあったので、校長先生にお話して、地域の人たち草取りしてもらいましょう、読み聞かせしましょう、1年生2年生の昔遊びを、地域の高齢者が入ってやりましょうっていうので、あそこの孫だ、ここの孫だ、ここの子どもだというのがわかってきて、子どもたちが笑顔で通学ができていると思う。</p> <p>それが大人の計画で、まして教育委員会の計画等もあると思うが、これじゃなくってもう少し考え方を空き教室には高齢の人が、いつ来てもいいよっていう、コロナ禍になって2~3年だが、読み聞かせもできないし、学校の中を掃除してくれる人たちがもう入れないっていうのは、子どもの顔が見えなくなってきてしまっている。</p> <p>そういう意味では、少なくなったから統合しましょうではなく、もう少し使い方があると思う。そういうようなやり方をしてもらえれば、子どもの育てるところでね、暮らして大人になって、同級会をしても知らない子と同級会をするのではなく、親も知っている、子も知っているというような仲間ができると思う。</p> <p>リモートで学校は考えているというようなことがありましたが、それについて行けない子どもが中学生だったらいるんですね。</p> <p>小学校の方はちょっとわからないですが、中学校は教えてくれる人が学校にいるからわかって、家に帰ってきても親が無関心であったり、また、私みたいにするのができない人なら、いくら留守番でいても見てやれない部分もある。</p> <p>それで不登校が増えてくるんじゃないかなと思って、学校をどうこうっていうんじゃないかって、より豊かに、そういうふうにやってもらえればいいのかなと思う。</p> <p>東町小学校のそばにこないだ7月1日から、一步という施設ができた。保育所で75名と、高齢者が60名、そうすると施設長さんに聞いてみたら、やっぱり元気な高齢者の人がデイサービスに行ったときに保育所の子どもと一緒にですから、廊下で繋がってますので、お世話をしたり、お世話されたりすることがあるから、それが一番この子たちの年齢では大事ですよと言われた。</p> <p>子どもには高齢の人たちとの接触というのも大事である。</p> <p>今は親は勤めの方が大切な部分もあるから、ぜひそういうふうな使い方も一つ考えてほしい。よろしくお願いします。</p> |
| 参加者 | <p>7年前にこちらに引っ越しをしてきて、瓦葺小学校へ通っているが、都内の方から引っ越しをしてきた。人と人がすれ違う時にゴミゴミしてなくて、公園も適度にあって、コロナ化でも子供を学校が休校になった時も遊ばせる場所があって、そんなに親子が密集しているわけではなくのびのびと何とか遊ばせることができた。そのような地</p> |

| | |
|------------|--|
| | <p>域であると思った。小学校ではいろいろな野菜を育てて、心と体を育てている食育もできているようで、小さい子供にはそのような機会や経験がとても大事だと思う。少し街中に学校があり、集中してしまうとなかなかおうちの問題マンモス校の子どもたちが何かを体験する機会を設けることも難しくなるのではないかと思う。</p> <p>先生も目が届かなくなる。尾山台小の方ではコロナ禍でも遠足があったと聞いたが、瓦葺小は昨年はちょっとした遠足などになってしまい、どうしても人数が多いと真っ先に行事が削減されてしまい、適正化でどんどん人が多くなってしまうと、逆にそのような機会が減ってしまうのではないかと思う。そのような観点から人数も 25 人程度が先生もちょうどよいと話されていたので、できれば今のような人数でクラス編成を考えてほしい。</p> <p>国の方が GIGA スクール構想でどんどん、2 年生がパスワードを設定されたり、家庭でもパスワードを管理するように言われるが、小さい子がパスワードを持って、学校に行って設定するというのはなかなか難しく、保護者がかかりきりになって、学校でも先生が苦労されると思う。</p> <p>私が小学校の頃はパソコン教育はなかったが、近年すすんでいて親は働いている家庭が多く、なかなか家で見てあげられない現状があるが、そのような管理は親に負担が来ていて、学校でも 35 人とか、クラスがマンモス校であつたら先生の労力と時間だけが必要になって、先生も忙しくなるため、少人数の良さもあると思う。</p> |
| <p>参加者</p> | <p>一番最初の質問に対して、教育委員会の方が感想を述べられた中で、通学について、原市南小へ通学するのはとんでもないと言っていた。子どもに大変負担が大きいのは共通の認識だったと思う。どう考えても教育委員会の方たちが、その負担は重いし安全面でも問題になると認識しているから、こういう計画はあり得ないと私は思う。</p> <p>一番大事なことは、地域にいと、学校があるので子どもたちの顔が見えるし声も聞ける。地域から学校がなくなるといこと自体が考えられない。</p> <p>学校と地域の関係でいけば、朝、踏切のところで、みんなでおはよう、行ってらっしゃいと言っている。そのようなことも大事なコミュニティだと思うし、避難所のところに書いてあるとおり、学校が避難所として大切なことが書いてあるが、学校自体がなくなってしまうと、避難所登録の話ではなくなる。</p> <p>そういうことを考えてみてもやっぱり計画に無理があるので、間違っても瓦葺小学校をなくすことはしないでほしい。瓦葺小と尾山台小が原市南に行くことになると 1000 人を超えるマンモス校になる。国の方も 35 人学級にして先生と子どもたちが親密な関係を作ろうとする流れの中で、マンモス校を作ることは考えられない。</p> <p>この意見を踏まえて、頭からそういうことを外してほしい。それを無視して、見直しの計画で、学校をなくするという計画が出てきたら、9 区のみんは黙っていないと思う。何とかそういう方向でお願いしたい。</p> |
| <p>参加者</p> | <p>最初、原市南小に瓦葺小をなくして統合するという事に本当に驚いた。多くの皆さんに説明会などご意見を出していただき、やはりおかしいという声上がり、市長も議会もそうであるが、調査特別委員会を作って提言を出し、市長も教育委員会も動</p> |

| | |
|--------|---|
| | <p>かすことができたと思う。多くの皆さんが声を出していただいたのがすごく大事で、今日もいろんなことに私も参考になるご意見をたくさん伺って、とても勉強になった。教育委員会が、この会議の意見を受け止めていただくことをお願いしたい。こういった説明会をもっと各地域でやっていただきたい。</p> <p>こういった地域説明会の生の声を受け止めていただくこと、この計画を作る前に、お願いできたらと思うが、いかがか。</p> <p>それと、学校規模の適正化と2クラスではだめ、3クラスから4クラスが学校の適正規模と出ているが、そうすると今上尾は大きいところがあるけれど、私自身は小学校は1クラスであった。それで切磋琢磨して、友達といろいろやってきた。中学校は3クラスあったが、どうして1クラスではだめなのかという、絶対的な根拠がなく、結果的にお金の関係で小さい学校はなくしていくしかないというふうにしかなれない。多様な考え方に触れ、切磋琢磨することを通して、資質や能力をさらに伸ばしやすいことがメリットとして挙げているが、小さくても同じことができ、全国の学校がそのようにやっているのではないか。1クラスの学校はいっぱいある。山の方とか海の島とか。そういう学校がそれぞれ頑張っているのに、上尾は単学級はだめ、2学級でもだめと、その基準が学校規模の適正化というものが子どもの成長発達という教育的観点ではなく、学校の経費のことが最優先されるから、このようになるのではないかと思う。適正規模がゆるぎないものなのか、大規模なのはマイナス面がある。</p> <p>先ほどの発言にもあったが大規模になったら、1人1人に目が行き届かない。実際に尾山台小学校では遠足ができたが、瓦葺小学校では遠足はできなかった。コロナ禍の中でも臨機応変に対応できている。</p> <p>そういった中にも、大規模にしようとするのではなく、子どもたちのことを考えたら、できる限りきめ細かく行き届いた教育を大事にする方向で、進めていきたいと思っている。</p> <p>だからどうしても、学校規模の適正化が絶対だっていうのは、一人一人の基準が絶対これじゃないといけないというのが納得できない。</p> |
| 教育総務課長 | <p>1点目の地域説明会のことだが、素案を作成するのが9月であり、なかなか現実的に時間的に難しい。この後、市民アンケートをとらせていただいて、無作為抽出で市民から18歳以上の方に3000人、小学校就学前の保護者を対象に1500人の無作為抽出のアンケートと、学校の保護者と学校の児童生徒、教員に対して全員アンケートを取る予定である。</p> <p>そのアンケートを踏まえた上で素案を作らせていただき、その他、基調講演会なども予定しているし、公聴会を予定している。さらにはパブリックコメントも予定しているで、そういった手法を使いながら、市民の声を拾い上げていきたいと思っている。さらに計画が出来上がった段階では、当然市民に対する説明をする必要があるので、改めて地域の説明会は開催する予定である。</p> |
| 参加者 | 出来上がってからでは遅い。 |
| 指導課長 | 学校規模の適正化だが、おっしゃるように、小規模校にもメリットもあるし、もちろ |

| | |
|--------|---|
| | <p>んデメリットもある。大規模校でもやはりメリットもデメリットもあるので、やはりメリットを増やしてデメリットを減らし、どれが適正なのかというところで、私どもが考えているのは単学級は望ましくないのではないかと、今の見解である。頂いたご意見は承る。</p> |
| 参加者 | <p>皆様のご意見を伺い、同調することも多かった。実は私の孫の父親は学校が統合されるっていうことを知らない。知らない人が周りに多い。</p> <p>私はもう孫の代なので、身に染みることはないかもしれないが、実際に困るのは育てているお母さん方、お父さん方だと思う。そういうところのアンケートや皆さんにお知らせすることを、きめ細かくやっていただいたらどうだろうかと思う。</p> <p>実際に私も孫を預かって面倒を見ている。学校の送迎もあったし、孫のランドセルがすごく重たいのも承知していて、熱い中、迎えに行くと、半分は私が持って帰る。そういうことも実際に経験しているので、そういったことをもう少しきめ細かく、どんな方法が良いか私も具体的には思いつかないが、皆さんにお知らせする方法を考えていただきたいなと思っている。</p> |
| 教育総務課長 | <p>今の保護者にもっと情報を出してほしいという話だが、先ほど申し上げた通り、保護者に対しては、全保護者へのアンケート取る予定である。</p> <p>今手紙とかじゃなくて、メールの機能が発達してあり、学校からメールを発信することで、そこでアンケート答えられる状況となっている。</p> <p>さらに PDF ファイルも閲覧できるような形になっているので、状況とかをしっかりと保護者の方に伝えた上で、保護者がどう考えてるのかということをしつかりと意見聴取をしていきたいと思う。</p> <p>あと P T A などの組織を使って、代表になっていきますが、 P T A の各学校に対してはしっかりとお話をしていきたいなと思っている。</p> |
| 参加者 | <p>ここにいる方ほとんど知らないと思うが、昨日、教育委員会で東大宮にスイミングスクールあり、あそこにバスで子どもたちを運んで 2 時間続けて、プールの授業をやって、学校のプールは使わないっていうやつをやる。</p> <p>そのところで 15 分以内で通える学校は瓦葺小と尾山台小しかないと思うが、全然私達は知らされていないが、教育委員会としてはそれをもう事業として行うことを決定した。これは、どういうことか。実際できるのか。まだ決めてないのか。</p> <p>学校の先生たちにきちんと相談して本当にそれが子どもにとって良いのか、学校としても負担がないのかってことは検討されるのか。</p> |
| 指導課長 | <p>上尾市は民間スイミングスクールを活用して、水泳授業を行うことは決まっていない。プール施設について、老朽化等の課題があるため、モデル事業として試行する。そこで様々な課題を検討する事業を行う。</p> |
| 参加者 | <p>モデル事業として来年から行うことでよいか。</p> |
| 教育総務課長 | <p>モデル事業は行うが、まだ、瓦葺小がやるとか、尾山台小がやるなどは一切決まっていない。</p> |

| | |
|--------|--|
| 参加者 | 東大宮のスクールを使ってやりますと言っていた。 |
| 教育総務課長 | 東大宮のスクールで行うことは決定している。 |
| 参加者 | そこから15分で通えるところは、尾山台小と瓦葺小しかない。 |
| 教育総務課長 | ほかにも原市南小などがあるから、学校の希望をとった上で、検証していく。 |
| 参加者 | <p>問題提起のみ行う。中学生の前から問題かなと思っているのだが、自転車通学で、こちらまで歩いてくる中学生が結構多い。防犯の関係などいろいろな問題があると思うが、考えてもらう必要が出てくると思う。</p> <p>それと今日の参加者で若い方が少なかった。若い方がこのあたりにだいぶ住まわれている。まず、第一に住宅で選ばれるのは、スーパーや病院ではなく、学校や幼稚園、保育園があることである。この3拍子を頭に入れて、高かろうが安かろうが、住まわれる。アンケートするといってもだいぶ先になりますよね。それがなくなるのは非常にかわいそうだと思う。そこらへんも考慮していただければ、人口はどんどん増えていく。ダメだったら若い方は上尾が嫌いになる。</p> <p>よろしく願います。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> |